

生産性向上支援訓練カリキュラム

| | |
|--------------------|---------------------------------|
| B. 組織マネジメント | 組織の目標・目的のために、主体的に考え、行動できる人になろう！ |
| 組織力強化 | 現場社員のための組織行動力向上 |

| | |
|----------------|--|
| コースのねらい | 企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見、業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。 |
|----------------|--|

| | |
|-----------|---|
| 対象 | (初任・中堅層向け) ・社員として求められる役割を学びたい方 ・フォロワーの役割を理解したい方 |
|-----------|---|

| | 「基本項目」 | 「主な内容」 | 訓練時間(H) | |
|-------------|------------------|---|---------|-----|
| 講義内容 | 1 企業組織と生産活動 | (1) 企業の使命とは 「企業の使命は何か」など、社会人として知っておくべき基本的な知識や考え方を理解する (2) 製造業の基本となる4つの要素 ものづくり現場の現状や課題を考える上で重要な4つの要素(安全、品質、コスト、納期:SQCD)の優先順位や各要素における大切なことを理解する | 1.0 | |
| | 2 状況変化に対応する現場力 | (1) 変化は必要なのか？今のままで問題はありますか？ 何故、変化が必要なのかについて説明を行うとともに、そもそも問題とは何かの定義を理解する (2) 業務改善を行うために必要な考え方とは 会社として自分たちが行うべき価値ある業務が何かを知ることで、何が改善すべきムダであるかを理解する (3) ムダのを見つけ方のポイントと日常業務のムダ探し 改善の糸口となるムダを見つけるためのポイントを知り、日常業務の中に潜在化しているムダを探することで改善活動を推進するための原動力とする | 2.0 | |
| | 3 フォロワーシップと組織行動力 | (1) 組織を動かすためのコミュニケーション 組織の中で自分の役割を果たすため必要不可欠である報連相などの基本的な知識とともに、「今どきのコミュニケーション」についても理解を深める (2) リーダーシップとフォロワーシップ リーダーシップとフォロワーシップについての基本的な知識を学び、様々な場面で求められるリーダーシップやフォロワーシップとは何かを理解する (3) ルールを守る、守らせるために知っておきたいこととは なぜ、ルールを守らないのか、なぜルールを守らせることが難しいのかについての原因を理解した上で、どのようにしたら規律力を高めることができるかを学ぶ | 3.0 | |
| | 演習 | ・価値とムダ：講義にて学んだ切り口にて改善の対象となるムダを探す ・コンセンサスゲーム：研修ゲームを通じてコミュニケーションとリーダーシップを体感する | 基本項目に含む | |
| | | | 合計時間 | 6.0 |

| | |
|----------------------|---|
| カリキュラム作成のポイント | 中堅社員に求められるフォロワーシップ発揮や職場コミュニケーションポイントについて、演習を盛り込みながら体得することを目指します。教科書的な知識の習得ではなく、実践のための知恵を学んでいただくことを念頭にカリキュラムを作成しました。 |
|----------------------|---|

| | |
|-----------|--|
| 備考 | |
|-----------|--|